

1. 件名:玄海原子力発電所における重大事故等対策に係る訓練に関する面談

2. 日時:令和4年6月10日(金) 14時55分～15時35分

3. 場所:原子力規制庁2階会議室 (TV会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ専門検査部門

長澤主任原子力専門検査官、川崎検査技術専門職

玄海原子力規制事務所

木下所長、池田副所長、水戸原子力運転検査官

九州電力株式会社

玄海原子力発電所 原子力訓練センター所長 他8名

5. 要旨

○九州電力株式会社から、令和4年度の玄海原子力発電所3号機におけるAPC等時の成立性の確認訓練、現場シーケンス訓練及び技術的能力の確認訓練(大規模損壊)の実施時期の考え方について、資料に基づき説明を受けた。併せて、その実施時期について説明があった。

○原子力規制庁から、原子力規制検査(チーム検査)の実施時期について、シナリオ検査を含めると重複する期間があるので、当該検査工程の検討及び調整を行った上で決定し、連絡する旨伝えた。また、希望時期に収まらないようであれば、連絡する旨伝えた。

○九州電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. その他

資料1 玄海3号機特重施設の訓練実施時期について(案)

資料2 令和4年度 SA(現場シーケンス)訓練、大規模損壊訓練、APC訓練の実施予定